

## 2019 年度光学論文賞

2019年度（第60回）光学論文賞は、小澤 祐市氏（東北大学）ならびに三上 秀治氏（東京大学）が受賞されることになりました。受賞対象論文は次のとおりです。

○小澤 祐市氏:

Yuichi Kozawa, Daichi Matsunaga, and Shunichi Sato, “Superresolution imaging via superoscillation focusing of a radially polarized beam,” *Optica* 5 (2), 86-92 (2018).

○三上 秀治氏:

Hideharu Mikami, Jeffrey Harmon, Hirofumi Kobayashi, Syed Hamad, Yisen Wang, Osamu Iwata, Kengo Suzuki, Takuro Ito, Yuri Aisaka, Natsumaro Kutsuna, Kazumichi Nagasawa, Hiroshi Watarai, Yasuyuki Ozeki, and Keisuke Goda, “Ultrafast confocal fluorescence microscopy beyond the fluorescence lifetime limit,” *Optica* 5 (2) 117-126 (2018).

授賞式および記念講演は Optics & Photonics Japan 2019にて行います。

日 時:

授賞式 2019年12月3日(火) 11:00~

記念講演 2019年12月3日(火) 13:00~

場 所: 大阪大学コンベンションセンター, 情報科学研究科 D会場 (会議室2)  
(〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-1)

選考委員は以下の通りでした。

委員長: 相津 佳永 (室蘭工業大学)

委員: 石榑 崇明 (慶應義塾大学)、斎藤 徳人 (理化学研究所)、佐藤 学 (山形大学)、野村 孝徳 (和歌山大学)、本宮 佳典 (株式会社東芝)、美濃島 薫 (電気通信大学)、山本 裕紹 (宇都宮大学)